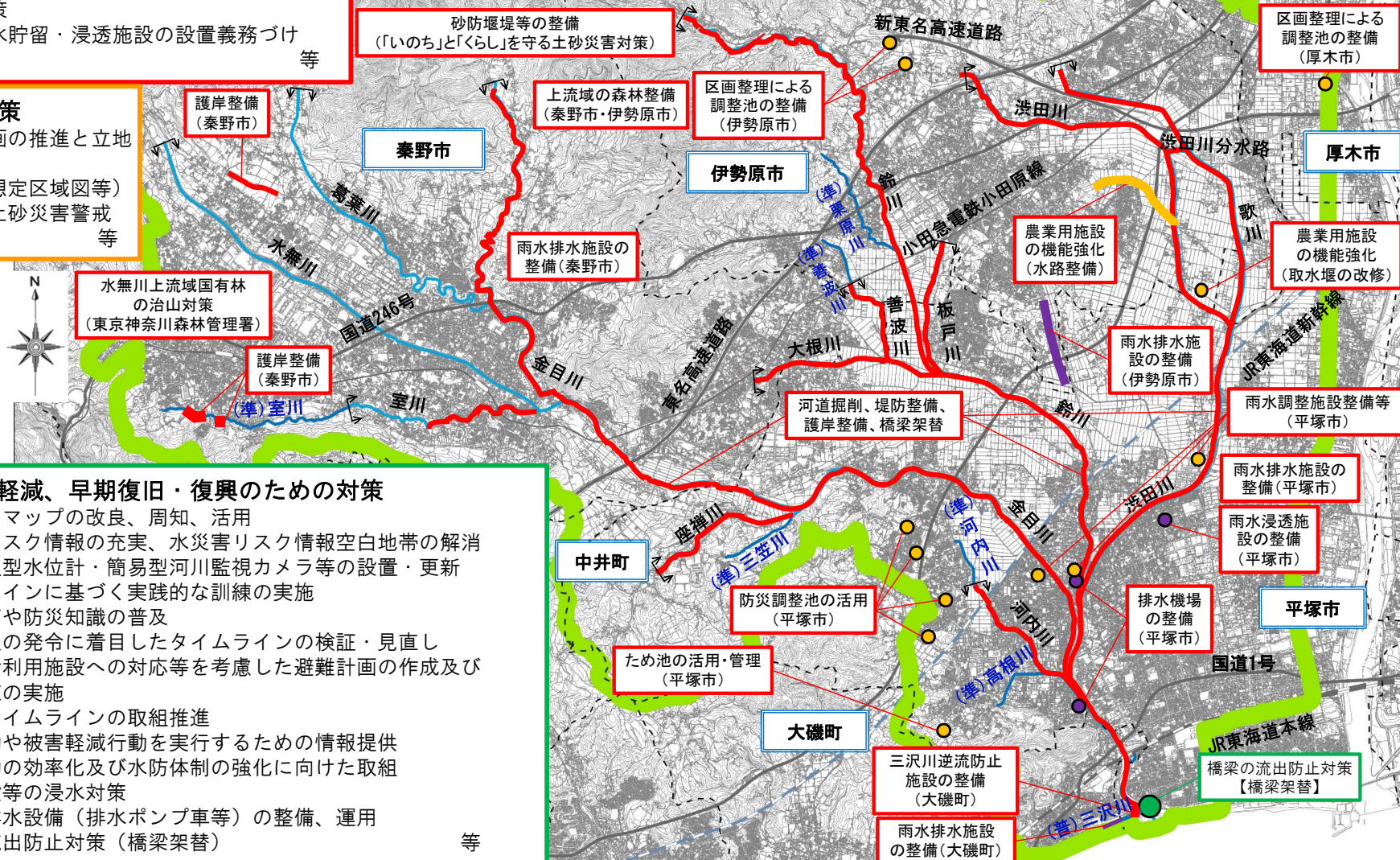


流域治水プロジェクト

金目川水系 流域治水プロジェクト【位置図】
～河道掘削、堤防整備等による浸水被害の軽減及び流域治水対策の推進～

R4.3 策定
R7.7 更新

雨水排水施設
の整備(大磯町)



○ 金目川では、県、市町等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短 期】 河川における対策と合わせて、雨水排水施設の整備や農業用排水施設の機能強化等を進める。
【中 期・中長期】 引き続き、取組事業を進めると共に、河川における対策として、河道掘削、堤防整備、護岸整備等を進める。
○ あわせて、立地適正化計画の推進及び立地抑制・移転の誘導等を進める。また、避難体制の強化や観測機器の設置拡大等によるソフト対策を実施する。

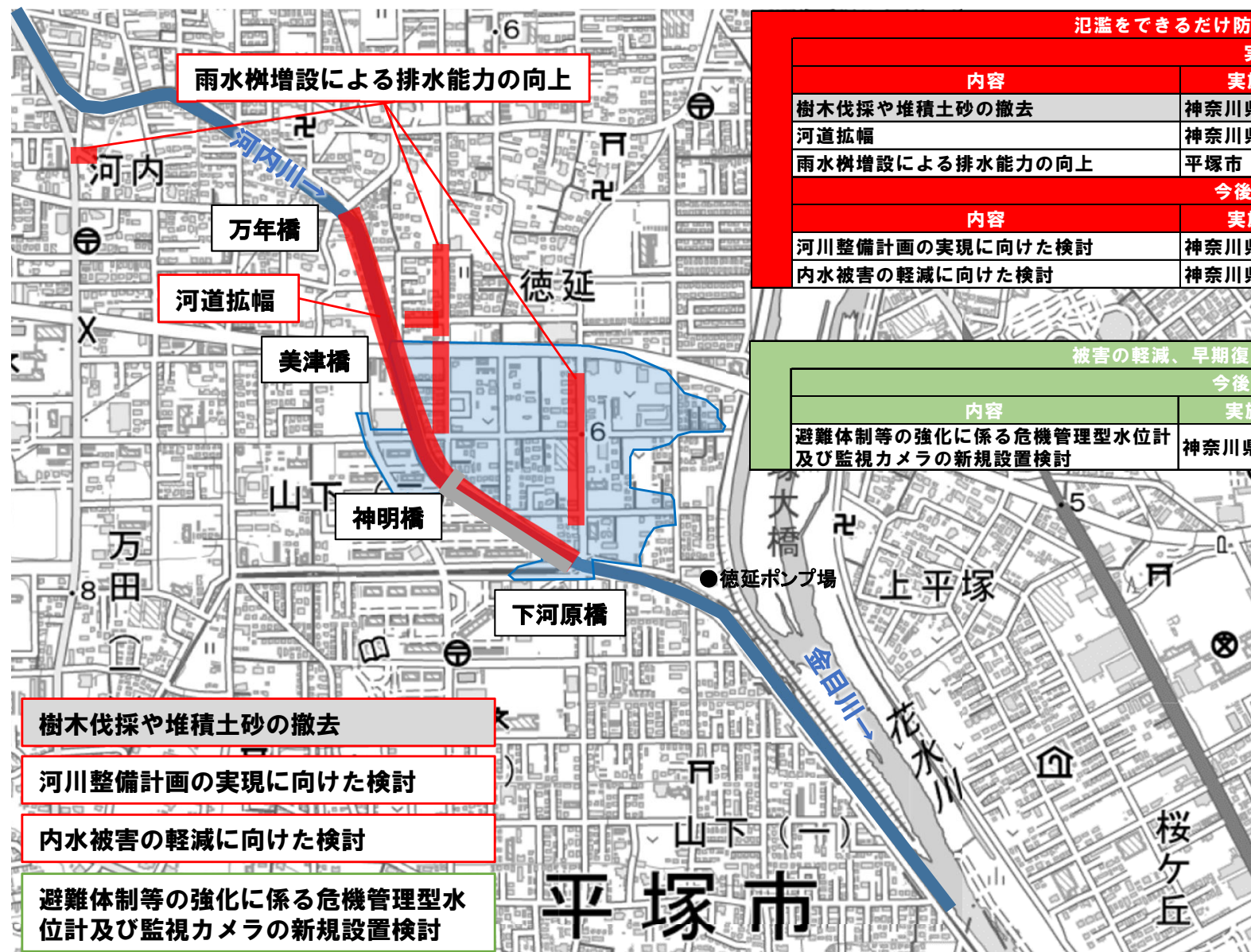
区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、堤防整備、護岸整備、橋梁架替	神奈川県	金目川水系河川整備計画に基づく河川整備		
	護岸整備等（準用河川、普通河川）	秦野市 大磯町	室川護岸整備		
			三沢川 逆流防止施設の整備		
	持続可能な施設能力の維持	神奈川県、平塚市、 秦野市、伊勢原市	河道内における堆積土砂の撤去等		
	雨水排水施設の整備	平塚市 秦野市 伊勢原市 大磯町	雨水調整施設整備等		
			雨水ネットワーク管の新設等		
			第1号公共下水道事業		
			雨水矢羽根第1－1幹線の整備		
	排水機場の整備	平塚市	東町3丁目付近の護岸嵩上げ		
			長持ポンプ場の増設、山下ポンプ場の増設		
被害対象を減少させるための対策			ポンプ場の耐水化		
	砂防堰堤等の整備 （「いのち」と「くらし」を守る土砂災害対策）	神奈川県	砂防堰堤等の整備		
	農業用排水施設に係る機能強化	神奈川県	湛水防除事業（水路整備）		
			農業用施設防災対策事業（取水堰の整備）		
	ため池等の農業施設の活用・管理	平塚市	水位計設置、避難体制の構築等		
	上流域の森林整備等	東京神奈川森林管理署 神奈川県、 秦野市、伊勢原市	水源かん養又は山地災害防止の機能維持増進を図るための治山対策		
			水源かん養又は山地災害防止の機能維持増進を図るための森林整備、治山対策		
			地域水源林整備等		
	水災害リスク情報の充実、水害リスク情報 空白地帯の解消 （内水浸水想定区域等）	神奈川県、平塚市、秦野市、 伊勢原市、大磯町	ハザードマップへの内水浸水想定区域の反映、周知等		
	リスクが高い区域における立地抑制・移転 の誘導 （立地適正化計画の推進）	平塚市、厚木市、 秦野市、伊勢原市	災害リスクを踏まえた立地適正化計画の推進及び立地抑制・移転の誘導		
被害の軽減、 早期復旧・ 復興のための 対策	ソフト対策のための整備	神奈川県、平塚市、秦野市、 伊勢原市、大磯町	危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラ等の観測機器の設置拡大		
	避難体制等の強化	神奈川県、平塚市、厚木市、秦野 市、伊勢原市、大磯町、中井町	大規模氾濫減災協議会における取組方針等に基づき実施		
	早期復旧・復興の体制強化	平塚市	移動式排水設備の整備・運用		

気候変動を踏
まえた更なる
対策を推進

河内川における令和6年台風10号による浸水被害を踏まえた取組

R7.7策定

○ 河内川では年超過確率1/4(時間雨量50mm)の規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図るため、金目川水系流域治水プロジェクトを策定し、取組を進めているところですが、令和6年8月の台風10号により、河川からの溢水による浸水被害が発生したことを受け、神奈川県と流域市町により構成される浸水被害対策検討部会を発足し、流域治水プロジェクトの一部を強化するために実施すべき主な対策をとりまとめました。



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
実施内容		
内容	実施主体	場所
樹木伐採や堆積土砂の撤去	神奈川県	全区間
河道拡幅	神奈川県	下河原橋～万年橋
雨水樹増設による排水能力の向上	平塚市	徳延・河内地区
今後の検討内容		
内容	実施主体	場所
河川整備計画の実現に向けた検討	神奈川県	全区間
内水被害の軽減に向けた検討	神奈川県、平塚市	河内川流域

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
今後の検討内容		
内容	実施主体	場所
避難体制等の強化に係る危機管理型水位計及び監視カメラの新規設置検討	神奈川県、平塚市	全区間

凡例	
	令和6年8月の台風10号に伴う大雨により河内川から溢水した範囲
	対策を実施中の箇所
	対策を実施済みの箇所